

第19回 法人会全国女性フォーラム北海道大会の報告

自然と女性の活力で笑顔いっぱい北海道～明日をつなごう！未来につなごう！～

をキャッチフレーズに令和7年9月18日（木）第19回法人会全国女性フォーラム北海道大会が開催され、全国から女性部会員を中心に約1600名が参加されました。

徳島法人会女性部会からは4名が参加いたしました。

開催地の札幌市は、開催日当日、徳島の猛暑とは打って変わり、日中の気温が22度と秋の気配が感じられるようなさわやかな好天に恵まれました。

第1部の記念講演は、地元の女性起業家である(株)クリエイティブオフィスキュー代表取締役・プロデューサー伊藤亜由美氏により「ストーリーあるプロデュース～北海道における人づくり・モノづくり・地域づくり～」と題して講演していただきました。

当社は、1992年創業以来、大泉洋らTEAM NACSが所属、個性派俳優を抱え全国へと活躍の場を広げている。また、食、観光、地域産品等北海道の様々な魅力を全国に伝えたいという思いから映画やテレビ番組を企画。また、北海道産小麦にこだわったベーカリー事業を展開するなど、食とコンテンツのプロデューサーとして北海道の魅力を発信し続けている。

第2部の大会式典では、主催者挨拶、来賓祝辞に続いて北海道連の活動事例発表、大会宣言、大会旗伝達、次回開催地県連(埼玉県連)の挨拶と続きました。

大会宣言では、「税に関する絵はがきコンクール」は、未来を担う小学生に税の仕組みや大切さを考えてもらう重要な活動として、地域から厚い信頼と期待を寄せられており、今後もさらに取り組みを充実させていくこと、また、持続可能な社会を実現させるため、エネルギー資源の消費抑制や環境負荷の軽減に向けた「いちごプロジェクト」や「食品ロス削減」等の活動にも鋭意取り組んでいくとの宣言がありました。

徳島法人会の今後の取り組みにも大変参考になりました。

第3部の懇親会では、北海道の特産品を使用した料理が準備され心温まるおもてなしを受けました。また、アトラクションでは、YOSAKOIソーラン演舞チーム「北昂(きたすばる)」により、北海道の伝統と現代のパフォーマンスを融合させた力強く華やかな演舞が披露されました。

別会場では、絵はがきコンクール作品と物産展が開催され大盛況でした。

鳴門法人会の松田結月さんの絵はがきが全法連女連協会会長賞に選ばれていて、租税教育活動の賜物だと思いました。

以上、とても有意義な北海道大会でありましたことを報告させていただきます。

今後も他の法人会の良いところを吸収し、よりよい活動を目指してきたいと思います。